

NPO法人 フォイヤー・シュタイン・センター 理事長 芦塚英子氏 子育て講演会

「このままでいい」なんていわないで!



・・・子供たちの心の叫びが聞こえますか？

— 媒介学習体験が育てるもの —

- 日 時：平成19年12月15日(土) 10:00～(受付：9:30～)
- 場 所：越知小学校体育館（越知町越知甲 1963-1）
- 対 象：子育て中の親、教育者、療育者など

家庭での子育てや学校教育の場などで、**キレる子どもや問題行動を起こす子どもの増加**が問題になっています。また、先天的に**自閉症やダウン症などの知的障害**を持つ子どもを、悩みを抱えながら育てている親御さんや教育者、療育者などを対象に、**子どもへの認知能力の強化**などの学習プログラムや、その実践事例などを紹介しながら、**子どもへの接し方や自信のつけ方**などをわかりやすくお話しします。

主催：ハッピーママ倶楽部（代表 西森 千代子 越知町五味 1124）

後援：越知町／越知町教育委員会／越知町社会福祉協議会／佐川町／佐川町教育委員会／高知市教育委員会
高知県／高知県教育委員会／高知新聞・RKC高知放送／KUTV テレビ高知／KSS 高知さんさんテレビ
NHK 高知放送局／スペシャルオリンピックス日本・高知／(財)日本ダウン症協会・高知小鳩会支部

★追加講習会

「認知構造の変容はどのようにしておこなうか」

— 思考のプロセスが育つメカニズム・媒介学習という鍵 —

- 日 時：平成19年12月16日(日) 10:00～(受付：9:30～)
- 場 所：高知県立ふくし交流プラザ（高知市朝倉戊 375-1）
- 対 象：子どもに自信をつけたい方、学習に困難を持つ児童・生徒を指導している方、知的発達に不安を抱える子供の親・療育者の方、老人医療や知的リハビリテーションに携わっている方など

※ 託児希望の方は西森まで連絡をお願いします。

※「^{ばいかい}媒介学習」とは

子どもが五感を通じて取り込む情報という〔刺激〕と、その刺激に対する〔反応〕との間に〔媒介者〕として大人が入り、情報を関連付け思考の材料として組み立てていく方法を学ぶこと。「フォイヤー・シュタイン認知能力強化プログラム」を使って認知能力の強化を行う学習方法はその代表的なもの。学習の中では、媒介者が認知の手助けを行いながら、子どもに自ら気付かせ考えさせて、失敗を繰り返す中から答えを導き出し、最終的には自立した日常生活や学習への応用ができることをねらいとします。

※お問い合わせは、代表 西森（Eメール happymama_club@ybb.ne.jp）

または越知町保健福祉センター（tel 0889-26-3211）

◎この事業は、「高知県子ども・子育て応援事業」及び「高知県子育て支援活動推進事業」を受けて実施しています。

フォイヤー・シュタイン・ラーニング・センターHP <http://www.hopedu.com/welcome.html>